

なくそう核兵器 いかそう9条 一歩でも二歩でも

みなさん、こんにちは

今年61年目となる原水爆禁止国民平和行進です。

国民平和行進は1958年に、被爆地広島から「核武装阻止と民主主義擁護のために」とプラカードをかがげ、東京めざし、西本あつしさんがたった一人で歩きはじめたことから始まりました。「歩く」という誰もが参加できる行動で原水爆禁止の願いをしめした行進は、市民の共感をひろげ、100万人の行進となりました。それ以来、5月から8月の広島、長崎まで毎年続けられる行動は、世界にも類をみません。

日本は、人類の歴史でただ一つ、核兵器の惨禍を国民が体験した国です。その被爆者の体験と原水爆禁止の国民的運動が、核兵器の禁止・廃絶へと世界を動かしてきました。

しかし、核保有国は、核兵器禁止条約に反対し続けています。日本政府もまた、「核の傘」の名でアメリカの核兵器に依存する態度をとっています。「安全のために核兵器が必要」などという理屈を受け入れれば、世界は核兵器だらけになってしまうでしょう。

1958年以来、日本国民の声の一つに結び、原水爆禁止世界大会に届けてきた国民平和行進が、いま、大きな役割を果たすときです。

一歩でも、二歩でも、平和のために
ごいっしょに、歩きましょう。

国民平和 大行進2019



日本政府は核兵器禁止条約に参加を!
なくそう! 核兵器

2020年・被爆75年にむかって 核兵器全面禁止・廃絶を! の声を広島・長崎へ、 そして世界に届けよう

今から74年前の8月6日広島、9日長崎に、アメリカは原子爆弾を投下しました。たった1発ずつの原爆は、一瞬にして2つの街を破壊し、その年のうちに21万人もの市民が尊い命を奪われました。

かろうじて生き残った被爆者の多くは、傷つき、差別され、苦しい生活を強いられてきました。もう誰にもこの悲しみを経験させないように、「ふたたび被爆者をつくるな」「核兵器なくせ」と訴え続け、今年も平和行進が行われています。

2019年国民平和行進はめざまします

★2020年・被爆75年にむかって、核兵器全面禁止・廃絶を!の声を全国すべての市区町村に広げ、広島・長崎へ、そして世界に届けます。

☆原水爆禁止に賛成するすべての人々に開かれた行進として、すべての都道府県・地域で共同・協力の発展をめざします。

★「生きているうちに核兵器の廃絶を」との被爆者の願いを共有し、被爆者とともに歩きます。

☆憲法の平和原則を踏みにじった戦争準備や大量の兵器購入に反対し、立憲主義と憲法9条を守る運動に連帯します。沖縄・辺野古の新基地建設の即時中止、普天間基地即時撤去の運動に連帯します。

★東電福島第一原発事故の被災者への完全な補償、すべての原発の廃炉、自然エネルギーへの転換を求めます。

被爆者とともに、日本の青年としての あなたの声を世界中に響かせて

2013年、平和行進への参加は、被爆者と日本の草の根の平和運動との意義深い交流の機会を私に与えてくれました。だからこそ私は、被爆者の心と記憶を未来につないでくれるよう、もっと多くの若い人たちにこの経験の種を蒔かなければ、という強い衝動に駆られたのです。

いろんな人に出会い、平和がいかにあなたの国にとって大事かを学ぶために時間を割いてください。まだ被爆者が生きておられるうちに被爆者に会えるチャンスをつかんでください。

被爆国の国民であるあなたの声は、核兵器を本当に廃絶しようと呼びかける上で非常に重要です。気候変動への正義ある解決を呼びかけたスウェーデンのグレタさんのように。ともに平和行進の魂を分かち合いましょう!(2013年東京-広島コース通し行進者マラヤ・ファブロス)



2018年愛知の平和行進を迎えてくれた高校生たちとAG・サニョさんの平和プロジェクト「アート・アタック」

●国際青年リレー行進への募金をよびかけます

2019国際青年リレー行進支援募金

【募金】1口1,000円

【郵便振替口座】00110-9-1780

【口座名】原水爆禁止日本協議会

「国際青年リレー」と明記してください。

※郵便振替の「控え」を領収書に代えさせていただきます。ご了承ください。

<問合せ先>行進事務局団体・日本原水協 Tel.03-5842-6035

最新情報は
Webで

ホームページ www.antiatom.org

フェイスブック [facebook.com/heiwakoshin](https://www.facebook.com/heiwakoshin)



平和行進の歴史 ダイジェスト

- 1945 8 米、広島(6日)、長崎(9日)に原爆投下
- 1946 1.24 国連第1回総会、第1号決議で「原子兵器の廃棄」を求める
- 1954 3.1 米、ビキニ環礁で水爆実験、第五福竜丸を含む1000隻以上の船が被災
原水爆禁止署名、全国に広がる
- 1955 8 広島で第1回原水爆禁止世界大会
- 1958 4.20 ロンドンから核兵器工場のあるオルダーマストンへ1万人平和行進(イギリス)
6.20 第1回原水爆禁止国民平和行進
(西本あつし氏が広島から歩き、東京に到着するところには100万人が行進に参加)
- 1970 3 核不拡散条約(NPT)発効
- 1985 2.9 核兵器廃絶を求める「ヒロシマ・ナガサキからのアピール」国際署名開始
(2000年に日本で6000万こえる)
- 1995 5 第5回NPT再検討会議、条約の無期限延長を決める
- 1998 5 インドとパキスタンが核実験
- 2000 5 第6回NPT再検討会議、核兵器廃絶の「明確な約束」決める
- 2008 5.6 50周年国民平和行進
- 2010 5 第8回NPT再検討会議で「核兵器のない世界の平和と安全を達成する」ことを合意・ニューヨーク行動
国連とNPT再検討会議に署名提出
- 2011 3 東日本大震災・東京電力福島第一原発事故おこる。
6 被災地連帯行進スタート
- 2014 3.1 ビキニ水爆被災60年
- 2015 5 第9回NPT再検討会議(4/27~5/22)・ニューヨーク行動
- 2016 4 ヒロシマ・ナガサキの被爆者が訴える核兵器廃絶国際署名(ヒバクシャ国際署名)スタート
9 北朝鮮核実験(06年、09年、13年、16年1月に続き5回目)
- 2017 7.7 核兵器禁止条約採択
- 2018 5.6 60周年国民平和行進
- 2020 5 第10回NPT再検討会議

